

1. 操作開始

装置を正しい電圧に接続して、装置のうしろにある電源スイッチを入れます。

EMPTY	EMPTY
Auto	QuickTest

包括スタートアップ表示は状態と選択したプログラムを表示します。
注意：
 バッテリーは必ずEmptyモードのときに差し込んでください。

2. 設定表示と設定の変更

— 設定を確認するには、**エンジニアモード**でスリープキー[1-2]を押します。包括表示に戻るには、Escキーを押すか、または30秒待つてください。

S1	*C1	Pgm: Auto	Target: 80%	T
Type: Li	Volts: 3.60	mAh: 600mAh		

スリープキーを押すとプログラム、目標容量、Cコードを表示します。
QuickTestトリックスの表示存在は(T)でします。

バッテリーアダプターには10種類までのバッテリー設定が含まれています。

— 設定を選択するには、スリープを選び、**方向キー▲▼**をスクロールして位置を選定して、**Enter**を2回押します。スター印[*]は初期設定を示します。初期設定を変更するには、スリープキーを押して、他の位置へスクロールしてから**Enter**を2回押します。

— 他のプログラムを選択するには、スリープキーを押してから**エディット**を押し、**▲▼**で変更して**Enter**を押します。

— 目標容量を変更するには、スリープキーを押してから**エディット**を押し、**▲**キーで目標まで進めて、**▲▼**またはキーパッドで変更して**Enter**を押します。

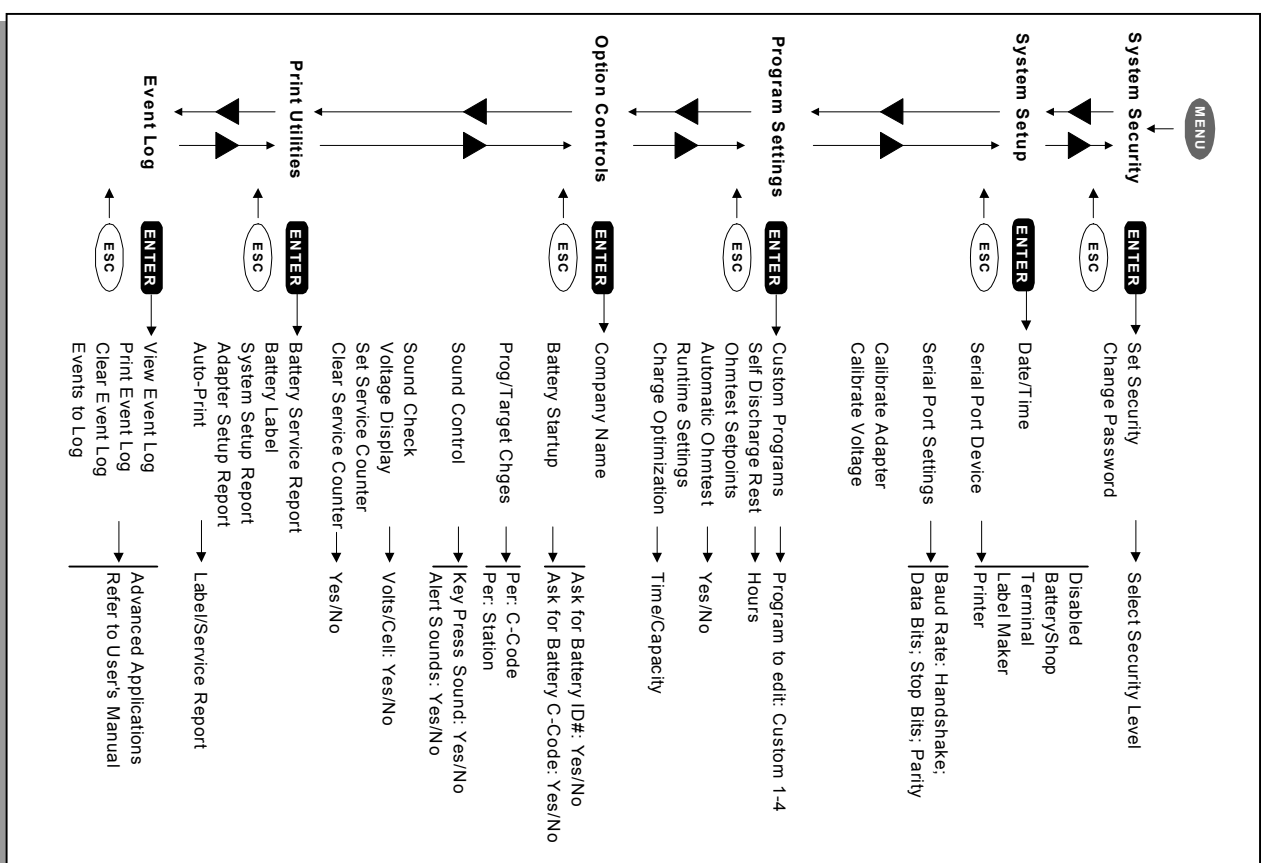
— Cコード(バッテリー・コンフィギュレーション)を新たに作成または変更するには、スリープキーを押して、変更する位置までスクロールして、**エディット**を押します。下段のCコードへ進めるには**▲**を2回押します。**▲▼**で設定を変更して、**▶▶**を使用して他のCコード設定へ移動して、**Enter**を押すと変更を保存します。

— Cコードを削除するには、削除するCコードを選択して、**Fn-0**を押します。

— 変更したCコードを初期設定に戻すには、Cコードを選択して**Fn-1**を押します。
 [Fnキーを押してから、番号キーを押します。]

注意：Cコードを再プログラムすると以前の設定は削除されます。メニューのシステムセキュリティを有効にすると間違って設定を削除することを防げます。

警告：バッテリーを検査するときは必ず正しいCコードを使用してください。過った設定ではバッテリーを損傷したり、火災、爆発が起きる場合があります。



3. バッテリー検査

- バッテリーを検査するには、バッテリーを差込んで、**エンター**を押して表示を見ます。
- 検査を開始するには、設定を確認して**Enter**を押します。
- 設定を変更してから検査を開始するには、**Enter**を押して、変更を行い**エンター**を押します。
- 他のC-コードを選択してから検査を開始するには、**▲▼**で正しい位置にスクロールして**Enter**を2回押します。

S 1 Discharge	Cap : 98%
3.10V/Cell -600mA	120 mΩ 25°C 1:30

バッテリー検査中の表示見本
'Cap'の数字は点滅しながら上昇し、mΩは検査中に測定されます。

4. プリント

--- プリントするには、ステーションを選択してから**Print**キーを押して、**▲▼**で希望のプリントオプションへスクロールして**Enter**を押します。メニュー（9.メニュー参照）からパラレルポートデバイスまたはシリアル・ポートデバイスを選択します。

5. プログラム

基本プログラム

自動 / Auto

充電 / Charge

プライム / Prime

クイックテスト / QuickTest

アドバンス / Advanced

アドバンス・プログラム

セル/DCH/ SelfDCH
ライフサイクル/ Lifecycle
DCHオンリー/DCHOnly
Extプライム/ ExpPrime
Ohmテスト/ OhmTest
Runタイム / RunTime
ブースト/ Boost

ラーン/ Learn
カスタム/ Custom
基本/ Basic

6. 目標容量

90～100% 最高容量を必要とする場合：ほとんどのバッテリーは達成できない。
80% 一般的標準設定
60%～70% 標準以下の容量でよい場合：より多くのバッテリーが達成できる。

注意：目標容量設定は充電レベルに影響しません。バッテリーは常に満充電されます。

7. 短縮キー機能

頻繁に使用する機能はFnとAlt+番号キーの組合せで操作できます。

ビュー表示から		包括表示から
Fn-0	C-コードからNullへリセット	Fn-5 サービスカウンターを見る。
Fn-1	変更したC-コードから初期設定へリセット	Fn-7 フォームウェアプログラムを見る。
Fn-3	1つのC-コードをコピー	Fn-8 ステーション設定
Fn-6	他のアダプターからすべてのC-コードをコピー	Alt-O 初期設定に戻して、リスタートをコピー。 3秒間押すと、ブーストが作動。
Alt-Edit	C-コード名の変更	ステーションキー

8. LED略語

S1 =ステーション12つの内から1ステーション1を選択。
C1 =バッテリーアダプター設定：10カ所の位置から1を選択。
* =C-コード設定を初期設定にする。
SOH =クイックテストによる健康状態の結果表示。
CG =クイックテストの正確度。
T =クイックテスト・マトリックスの存在、マトリックスがないと正確度に影響する。
S =判定した充電電レベル。バッテリーは4Aを超える。
L =誤消去防止のためにロックされたC-コード。